

第63回札幌支部高校弓道選手権大会 兼 第63回北海道高校弓道選手権大会札幌支部予選会 結果報告

2017/05/29

期日 平成29年5月24日(水)～26日(金)
会場 北海道立総合体育センター弓道場

○個人戦結果 男子1名が札幌の全道大会に出場します

男子の部 (324名参加) **第12位** 坂本 久弥(3-5)
予選8射5中 準決勝4射皆中
決勝射詰め2本目をはずし、
遠近競射にまわり12位で全道出場権獲得

女子の部 (332名参加) 西田 耀子(2-3)
予選8射6中 準決勝4射3中
決勝射詰め1本目をはずし、
遠近競射にまわるも順位なし



○団体戦結果 男女団体がそろって全道大会に出場します

女子の部 (25校参加) **第7位** <11・8・9・9・13の100射50中>
(3-2柴野京香・3-2北村瑞歩・3-8佐藤円香・2-3西田耀子
3-5早瀬秀果・3-8二見杏奈・3-4利根川綾奈)

男子の部 (24校参加) **第4位** <11・13・12・16・8の100射60中>
(3-2木戸口彰秀・2-7近藤彰洋・3-5坂本久哉・2-8結城幹太
3-5大渡瑛・3-2遠藤克洋・3-7山科晴太郎)

3年ぶりの男女そろっての出場です。

○第63回北海道高校弓道選手権大会出場権獲得

上記の男女団体及び男子個人は、**6月14日(水)～16日(金) 札幌市きたえーる**で開催される全道大会に出場します。女子は1立目こそ11中とまずまずの的中でしたが、その後8中・9中・9中と低迷して一時は全道出場は無理かというところまで追い詰められました。5立目で13中と盛り返し、7位決定戦で英藍との4度にわたる決中競射を制して全道出場最後の枠をものにすることはできなかったものの、4月の**春季大会優勝**の実績などから予想していたのとは異なる大変厳しい展開となっていました。決して油断したわけではありませんが、勝負とは難しいものです。

反対に**男子**の方は4月末になっても戦力が整わず、春季大会やGW中の練習試合でも思うような結果が残せず苦しい高体連になることを覚悟していました。粘り強く的中率6割をキープして最後に勝負をかける作戦でしたが、それがうまくはまり、他校の的中の伸び悩みにも助けられ予想以上の好結果を残すことができました。

今回の大会のガオカとしてのスローガンは「**人事を尽くして天命を待つ**」でしたが、選手のひたむきな努力・必死の思いが団体・個人共に何かを動かしたのかもしれないと感じています。

支部大会の順位はどうであれ、全道大会では男女団体は過去8年間で最高の結果を残したい。

個人も平成25年の斎藤詩乃選手以来の優勝を期待しています。

今年の全国高校総体(インターハイ)は**8月1日～4日 宮城県仙台市**で開催されます。この大会に出場できるように頑張らせますので、更なるご声援をお願い致します。

5月3日(水)10:00より第8回『桜杯』(OB・OGと現役部員の交流射会)を開催しました。今年も大変楽しい時を過ごすことができました。来年も同日同時刻に開催します。どうぞ奮って参加して下さい。お待ちしております。不明な点は学校に連絡して下さい。



3-5 坂本久哉選手